

NEWS RELEASE (2020年1月31日) 取材依頼

**鹿児島大学大学院医歯学総合研究科南九州先端医療開発センター
「第2回シンポジウム」のご案内
～ 本学発・医療イノベーションへの展望 ～**

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。下記のとおり、シンポジウムを開催しますので、取材方よろしくお願いたします。

記

【趣旨等】

2015年に国立研究開発法人日本医療研究開発機構が設立されたように、大学の研究・社会貢献活動における医歯学研究の重要性は増し、本邦全体の取組や制度も、この数年で大きな変革がなされています。医療分野の研究開発においては、規制に準じた基礎・非臨床・臨床研究から承認というゴールまで見据えた、一貫した研究マネジメントや、各段階の研究、知財・実用化活動、規制対応において、高度の専門性を持った支援体制が必要となっています。

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科では、このような時代の要請に対応すべく、「本研究科の基礎研究から創出される創薬・医療機器・再生医療等製品等のシーズを、実用化(産業化)まで切れ目なく研究開発を推進する」ため、平成30年4月に「南九州先端医療開発センター」を新設致しました。

今回、昨年のキックオフシンポジウムに引き続き、「本学発・医療イノベーションへの展望」というテーマで、南九州先端医療開発センター第2回シンポジウムを開催いたします。第一部では「本学発の革新医療シーズの研究開発の現状」として、本学の馬場昌範教授(鹿児島大学 理事・副学長/ヒトレトロウイルス学共同研究センター長)、小賤健一郎教授(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 南九州先端医療開発センター長)が講演を行います。また第二部では「医療シーズ開発の組織支援を目指して」をテーマに、本学の医歯学研究支援に関係する各センターの代表者などが登壇し、パネルディスカッションを行います。本シンポジウムを通じ、本学発の革新的な医歯学・医療シーズの研究開発の現状と展望を示したいと思っております。

* 本学が目指す医療イノベーションでの社会的貢献に関する内容なので、報道機関の皆様にもぜひご参加いただければ幸いです。

【日時】 令和2年2月4日(火)13:00～16:30

【場所】 鹿児島大学医学部鶴陵会館(鹿児島市桜ヶ丘8丁目35-1)

【対象】 国内外の大学・教育研究機関、自治体、企業、報道機関、本学の教職員・学生・関係者など

【内容】 上記ならびに別紙ポスターのとおり

【お申込み・詳細】 下記HPより申し込み下さい。

<https://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~skc-imda/symposium/>

【その他】 ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

シンポジウムへの参加は、なるべく事前登録申し込みをご利用ください。

(満席の際は、事前登録された方を優先させていただきます)

【問い合わせ先】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

南九州先端医療開発センター 第2回シンポジウム事務局

TEL : 099-275-5219

E-MAIL: skc-sec@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp

